

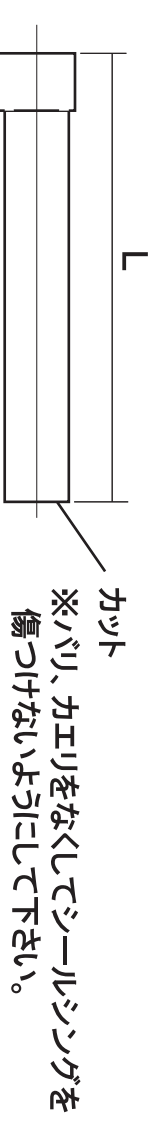
## 屋外立ち上げ施工手順

- 1: ストロー下敷き(防火板)にストローを乗せて排気口中心のFL(床)らの高さを測定する。  
注意: モナムールなどの高さ調整アジャスター付きの場合は最低1cm以上上げて測定して下さい。
- 2: ストローを実際の位置に置いて壁穴加工の位置を割り出す。  
注意: 間柱や筋交いなどの構造物は必ず避けて下さい。
- 3: 壁にφ140～φ160の穴を開ける。

- 4: 壁の厚さと同じ長さに断熱材をカッターで切って穴に挿入する。

- 5: 部品①を左図標準寸法となる様にカットする必要長さにカットする。  
部品①の長さLの決め方

L(mm) = 室内壁面からストロー排気口先端+50+壁厚+115  
※室内の壁とストロー背面との距離は200mmを確保して下さい。  
※多少長くなっても部品⑧で調整出来ます。



- 6: 部品①に②③を左図の順番に通して室内側からカットした部分が屋外側になる様に壁に挿入した断熱材の中を通す。

- 7: ストローの排気口へ①をしつかり挿入する。

注意: ①が傾いていると挿入し辛い場合があります。石鹸水をシールリングにつけると挿入し易くなります。

注意: 無理に挿入するとシールリングが溝から外れますので注意して下さい。

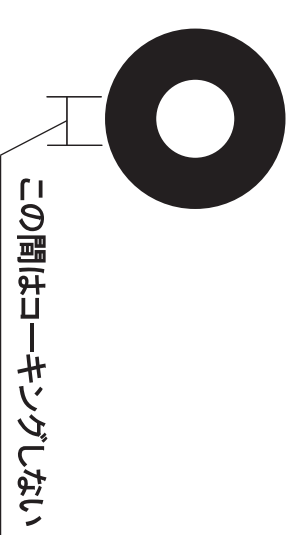
- 8: 屋外側から部品⑤を①へ装着します。

- 9: ⑤を外壁に2本以上のネジでしっかりと固定して下さい。

注意: 雨水侵入防止の為、①の屋外側が1～3度の下り勾配となる様にして下さい。

- 10: ⑤の外周部と外壁を雨水が入らないようにコーキングして下さい。

注意: コーキングは方が劣化して雨水が侵入しても⑤の下部から抜ける様に⑤の下部外周の約2cm幅はコーキングしないで下さい。



- 11: 左図の様に部品を組み立てる。

- 12: ⑧で立ち上げが垂直になる様に調整して壁に固定する。

注意: 必要に応じて壁に施工するネジは雨水が入らない様にネジ部をコーキングして下さい。

